



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

第3回中央ワークショップ開催 「私達が放送局・自分たちを発信しよう」

11月3〜5日「私たちが放送局・自分たちを発信しよう」というテーマで第3回中央ワークショップが開催されました。入学からの半年で学んだことや成長したことを、正直に堂々と表現する場になりました。

オン・オフラインで地球市民を伝える

1日目は、品川校長先生の前で一人ひとり成長ストーリーを発表し、特別にメンタリングをしていただきました。



2日目は、ベンジャミン生徒のアイデンティティの一つである「地球市民意識」を伝えるために、公園で署名活動を行いました。事前に立てた80人の目標に対して、見事82人（地球市民署名28名・スマイル署名54名）と超過達成することができました。

した。与えられるまま課題をやるのではなく、自分たちで目標を決め、様々な困難があったとしても、勇気を出して乗り越える経験が、彼らの「問題解決能力」の開発につながるのです。



「私たちが放送局」というテーマの通り、生徒が自分達の価値を世界に発信するため、Facebookでライブ配信も行いました。創造性をどんどん開花させ、時間と空間に縛られることなく地球市民のことを伝える姿はまさに人間性英才でした。



ベンジャミンフェスティバル

最終日には、次期入学を希望する生徒を招待してベンジャミンフェスティバルを行いました。生徒達が企画、運営し、文化祭のように楽しい時間となりました。人間性英才としての情熱や、明るさ、礼儀をダンスやベンジャミン12段体操、成長スピーチで表現しました。



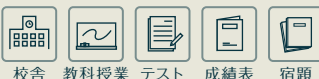
この3日間のワークショップを振り返ったある生徒は、「普段は一人だが、みんなと活動をすることで一人ではないということに気付けた。こんなに素晴らしい仲間が全国にいて嬉しい」と涙ながらに話してくれました。



日本ベンジャミン人間性英才学校の1年も折り返しとなりました。生徒達はこれからますます成長していきます。3期生募集も始まりました。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしく願います。

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題